

平成24年度、平成25年度

まちづくり活動助成団体紹介

まちづくり基金によるまちづくり活動助成を受けた団体を紹介します。

平成24年度の「まち“夢”工事部門」から

準備助成金を受けた2団体、

平成25年度の「地域“魅力”アップ部門」から

2団体についてご紹介します。

まち“夢”工事部門 (準備助成金)

長者町アートアニュアル実行委員会

まちに点在する短期的な空きスペースを利用した「長者町スタジオ」「長者町アーティストインレジデンス」「長者町プラットフォーム」を軸に拠点整備を行います。可動式の「案内看板」の制作、オープンスペースが全くないこの界隈に歩行者天国や各種イベント時にも使用できる「ベンチ」の設置、あいちトリエンナーレ2013をまち全体で盛り上げるための「壁画制作」の3つの整備を対象とします。



壁画制作する建物



あびす祭りでの試作ベンチ

お問合せ先 | 古谷 萌子 e-mail moeko@effector.co.jp

鳴子きずなの会

学区のコミュニティガーデンとして、公園内や地下鉄駅周辺の街路樹周り、コミュニティセンター入口付近などに、地域のボランティアや周辺の新住民などが気軽に花作りを楽しめる花壇を設置します。また、コミュニティセンターの土地を活用し、種から苗を育てる育苗ハウスを建設します。鳴子きずなの会始めボランティア組織などが地域ぐるみの花植え活動を創り上げていきます。



地域の意見を付箋で貼付



地下鉄駅周辺

お問合せ先 | 半田 鑛司 e-mail yrsbk743@ybb.ne.jp

地域“魅力”アップ部門

佐屋街道に花と歴史をのこす会

佐屋街道は東海道の迂回路として1600年代に整備され、多くの人々が利用した脇往還であったという歴史があります。街道の認知度を高め、自分たちの町に誇りと愛着を持ち、後世にものこしていけるような仕組み作りを考えました。今回のまちづくり活動助成では、街道沿いに花を植え、街道の歴史説明板を設置します。植栽帯を自分たちの手で維持していくことで「愛着」を持ち、街道の歴史を広めることで「誇り」を持つきっかけとし、歴史の継承に努めていきます。



佐屋街道沿いの植栽帯花植え実施前と後の様子

お問合せ先 | 川瀬 洋治 e-mail ykyk402us@yahoo.co.jp

名古屋活動写真

歴史や文化を持つ堀川をハード、ソフト面での「まちづくり」につなげていくためには、堀川の歴史、文化、川の記憶をより市民に訴える必要があると考えます。今回のまちづくり活動助成では、堀川の様々な分野の専門家はもとより、市井の語り部のインタビューと資料、映像を織り交ぜ、映像化し、川と人と町をテーマに30分程度のドキュメンタリー作品とします。少しでも多くの市民に訴求し、テーマを共有するため、上映会の他、制作に関わった方の参加を得て講演会を実施し、また、公共施設、各種団体へのDVDの配付も予定しています。



現在の堀川



堀川まつりの様子

お問合せ先 | 森 零 e-mail zero-0@athena.ocn.ne.jp
URL http://movie.geocities.jp/nagoyakaifu400/